

- 1 「子どもセンターののさん」開設1周年、おめでとうございます。多大な苦勞があり、多大な努力があり、多大な感動があったことと存じます。
  
- 2 「京都で救われる子どもがいる」、「寄り添ってくれる大人がおり、居場所ができる」、これまで居場所のなかった子どもにとって、とても大きな変化ですし、その変化の瞬間に立ち会える「ののさん」スタッフ・コタンの方々をとても羨ましく思います。  
これから先も苦難を乗り越え、前を向いて一步一步、子どもの人間としての尊厳を回復する活動に勤しみ、子どもの笑顔を取り戻す活動を期待しています。
  
- 3 和歌山は、設立準備会の開催までこぎ着けました。法人の設立までもう一歩です。「ののさん」という心強い先達と、その他全国の先輩シェルターが築き上げてきた道をこれから歩いていきたいと思ひます。

2012年11月25日

和歌山子どもシェルター設立準備会一同